

カメラ

カメラで撮影する

画面をタップして写真の撮影や動画の録画ができます。写真の撮影は、横向きと縦向きの画面のどちらでも利用できます。動画の録画は横向きの画面のみ利用できます。撮影した写真や動画は自動的にmicroSDカードに保存されます。友人と写真や動画を共有したり、ウェブサービスに写真や動画をアップロードすることができます。

カメラを使用する前に

- カメラを使用する前にmicroSDカードを挿入してください。本機で撮影した写真または動画は、すべてmicroSDカードに保存されます。また、microSDカードでデータを読み書きしている場合、写真を撮影することはできません。
- 本機を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。

- お客さまが本機で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権にかかわる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用になれませんので、ご注意ください。
- カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

カメラを使いこなすヒント

■三分割構図

被写体はフレームの真ん中に配置しないようにしましょう。三分割構図にする(被写体を3分の1の位置に配置する)と良い写真が撮れます。

■カメラをしっかり持つ

カメラをしっかり持つことで、手ぶれを防ぎます。屋内であれば壁や柱、屋外であれば木などに寄りかかって、手を安定させましょう。

■被写体に近づく

被写体にできる限り近づくことにより、撮影画面に被写体をきちんとおさめることができます。

■バリエーションのある撮りかた

アングルを変えたり、被写体に近づいたり、撮りかたにバリエーションをつけましょう。

縦の写真を撮ったら、次はポジションを変えてみましょう。

■無地の背景を使用する

無地の背景を使うと、被写体が引き立ちます。

■レンズをいつも清潔にする

携帯電話はあらゆる天候や場所で使用され、ポケットやバッグで持ち運びされます。

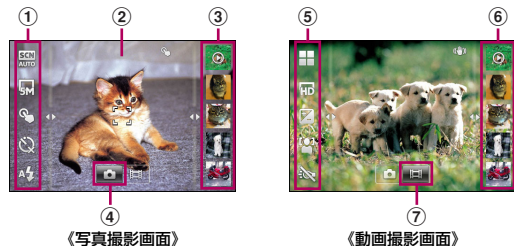
これによって、カメラレンズが汚れたり、指紋が付くことが増えます。やわらかい清潔な布を使って、レンズの汚れを落としてください。

3Dスイングパノラマ撮影／スイングパノラマ撮影 のご注意

- 以下の場合、3Dスイングパノラマ撮影／スイングパノラマ撮影に適していません。
 - 動きのある被写体がある場合
 - 主要被写体とカメラの距離が近すぎる場合
 - 空、砂浜、芝生などの似たような模様が続く被写体がある場合
 - 大きな被写体がある場合(3Dスイングパノラマ撮影)
 - 波や滝など、常に模様が変化する被写体がある場合
- 一定時間内に3Dスイングパノラマ撮影画角／スイングパノラマ撮影画角に満たなかった場合、足りない部分はグレーで記録されます。この場合はカメラを速く動かすと最後まで記録されます。
- 複数の画像を合成するため、つなぎ目が滑らかに記録できない場合があります。
- 暗いシーンでは画像がぶれたり、撮影ができない場合があります。
- 蛍光灯など、ちらつきのある光源がある場合、合成された画像の明るさや色合いが一定でなくなり、うまく撮影できないことがあります。
- 3Dスイングパノラマ撮影／スイングパノラマ撮影される画角全体と、ピントを合わせたときの画角とで、明るさや色合い、ピント位置などが極端に異なる場合、うまく撮影できない場合があります。
- 以下の場合、3Dスイングパノラマ撮影／スイングパノラマ撮影が中断されることがあります。
 - カメラを動かす速度が速すぎる場合／遅すぎる場合
 - ぶれすぎた場合
 - カメラを撮影方向と逆に動かした場合

撮影画面の見かたと操作

• 本章では、すべて横画面での手順を説明しています。



- ① 設定バー（写真撮影画面）
 - ② 撮影画面
 - ③ 最近撮影した写真の表示（サムネイルバー）
 - ④ 写真撮影機能を起動
 - ⑤ 設定バー（動画撮影画面）
 - ⑥ 最近録画した動画の再生（サムネイルバー）
 - ⑦ 動画撮影機能を起動
- 📷：カメラを起動／写真を撮影／動画を録画
 - ☰：すべての設定を表示
 - ⏪：手順を戻す／カメラを終了
 - 🔍：ズームイン／ズームアウト

■ カメラを起動する

- 1 📷 を長押し／ホーム画面で🗄️▶「カメラ」

■ カメラを閉じる

- 1 ⏪ をタップ

写真を撮影する

■ カメラキー（📷）を使用して写真を撮影する

- 1 ホーム画面で🗄️▶「カメラ」
 - 写真撮影画面が表示されていない場合は、📷 をタップします。
- 2 📷 を半押し
オートフォーカス機能により、フォーカスフレームが緑色に変わります。
- 3 📷 を止まるまでしっかり押す
写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

■ 画面をタップして写真を撮影する

- 1 ホーム画面で🗄️▶「カメラ」
 - 写真撮影画面が表示されていない場合は、📷 をタップします。
- 2 ☰ をタップ
すべての設定が表示されます。
- 3 「タッチ撮影」▶📷(ON)

4 画面をタップ

ピン트가合うと、すぐに写真が撮影されます。写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

❖お知らせ

- 画面をタップして写真を撮影する際に、、、またはその他のアイコンに触れないようにご注意ください。

■ズーム機能を使用する

1 撮影画面で

■フラッシュを使用する

1 撮影画面で ▶ 「フラッシュ」

2 項目を選択

3 写真を撮影

■写真を表示する

1 撮影画面でサムネイルバーを左にドラッグ

写真と動画がすべて表示されます。

- サムネイルバーは、画面の右側にあります。

2 上下にフリックし、目的の写真を探す

- 動画には、が付いています。

3 表示する写真をタップ

- 左右にフリックすると、他の写真と動画を閲覧できます。

■写真を削除する

1 撮影画面でサムネイルバーを左にドラッグ

写真と動画がすべて表示されます。

- サムネイルバーは、画面の右側にあります。

2 削除する写真をタップ


3 ▶ 「削除」 ▶ 「削除」

顔検出

顔検出を使用すると、中心から外れた位置の顔にピン트를合わせることができません。カメラが最大5つまで顔を自動的に検出し、ピン트를合わせる顔は黄色、その他の顔は白色のフレームで示します。カメラからの距離と、中心からの距離のバランスにより、最適な顔が判断され、自動的にピン트가合わせられます。フレームをタップして、ピン트를合わせる顔を選択することもできます。

■顔検出を設定する

1 ホーム画面で ▶ 「カメラ」

- 写真撮影画面が表示されていない場合は、をタップします。

2 ▶ 「撮影モード」 ▶ (標準)

3 ▶ 「フォーカスモード」 ▶ (顔検出)

■ 顔検出を使用して写真を撮影する

1 顔検出を設定し、カメラを被写体に向ける

検出した顔にフレームが表示されます（最大で5つ）。ピントを合わせる顔のフレームが黄色に変わります。

- ・ フレームをタップすると、ピントを合わせる顔を選択できます。

2 を半押し

ピントを合わせる顔のフレームが緑色に変わり、音が鳴ります。

3 を止まるまでしっかり押す


写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

スマイル検出

スマイル検出を使用すると、笑った瞬間の顔を撮影できます。カメラが最大5つの顔を検出し、そのうち1つをスマイル検出とオートフォーカスの対象に選びます。選択した顔のフレームが黄色に変わります。選択した顔が笑うと、フレームが緑色に変わりカメラが自動的に写真を撮影します。

■ スマイル検出を設定する

1 ホーム画面で ▶ 「カメラ」

- ・ 写真撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。

2 ▶ 「撮影モード」 ▶ (スマイル検出)

3 ▶ 「スマイルレベル」 ▶ 項目を選択

■ スマイル検出を使用して写真を撮影する

1 スマイル検出を設定し、カメラを被写体に向ける

検出した顔にフレームが表示されます（最大で5つ）。

カメラがピントを合わせる顔を選択します。ピントを合わせる顔のフレームが黄色に変わります。

2 ピントを合わせる被写体が笑うと、カメラが自動的に写真を撮る

写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

- ・ 撮影画面をタップすると、笑顔を検出できなくても写真を撮ることができます。

スイングパノラマ撮影


スイングパノラマを使用すると、ワイドなアングルのパノラマ撮影ができます。

画面の白枠と黒枠を合わせながらカメラを設定した撮影方向へゆっくりと動かして撮影します。

3Dスイングパノラマを使用すると、立体的な3Dパノラマ撮影もできます。



■ 3Dスイングパノラマ／スイングパノラマを設定する

1 ホーム画面で ▶ 「カメラ」

- ・ 写真撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。

2 ▶ 「撮影モード」 ▶ (3Dスイングパノラマ) / (スイングパノラマ)

3 パノラマ画像サイズ／撮影方向を選択

- 3Dスイングパノラマの場合は、をタップしてパノラマ画像サイズを選択できます。
- スイングパノラマの場合は、をタップして撮影方向を選択できません。

■ 3Dスイングパノラマ／スイングパノラマを使用して写真を撮影する

1 3Dスイングパノラマ／スイングパノラマを設定し、カメラを被写体に向ける

2 画面をタップ／を止まるまでしっかり押す


画面に、白い枠と大きい黒い枠が表示されます。

3 白枠を大きい黒枠に合わせながらカメラを左から右へゆっくり動かす



写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

- スイングパノラマで撮影方向を変更した場合は、設定した方向へゆっくり動かして撮影します。

◆お知らせ


- ホーム画面で▶「3Dカメラ」と操作すると、撮影モードが3Dスイングパノラマの状態でカメラを起動できます。

写真に位置情報を追加する

ジオタグ（位置情報）をオンにすると、写真に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグを付けることができます。現在地の測位には、モバイルネットワークとWi-Fi（無線ネットワーク）またはGPSを使用します。ジオタグがオンで、現在地を測位できない場合は、撮影画面にが表示されます。現在地を測位できた場合はが表示され、撮影した写真にジオタグが付加されます。上記のいずれのアイコンも表示されない場合は、ジオタグはオフになっています。

■ ジオタグをオンにする

1 ホーム画面で▶「カメラ」

- 写真撮影画面が表示されていない場合は、をタップします。

2 ▶「ジオタグ」▶ (ON)

3 注意文を読んで「OK」

4 「無線ネットワークを使用」／「GPS機能を使用」にチェックを入れる

- 詳細については、「位置情報サービスについて」(P.147)をご参照ください。

5 注意文を読んで「同意する」

6 ▶注意文を読んで「OK」


撮影画面に戻ります。

- 撮影画面にが表示されていれば写真にジオタグが付加されます。

撮影時の設定を変更する

■ 撮影時の設定を変更する

1 ホーム画面で ▶「カメラ」

- 写真撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。

2 ▶設定項目を選択


- あらかじめ撮影画面に5つの設定項目アイコンが表示されています。設定内容により表示される設定項目アイコンは変わります。
- 各設定項目とアイコンについては、「写真撮影設定」(P.122) をご参照ください。

3 選択した設定の項目の1つをタップ

撮影画面に表示される設定項目アイコンが、変更した項目のアイコンに変わります。

■ 写真撮影設定パネルを変更する

1 ホーム画面で ▶「カメラ」

- 写真撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。






2 をタップ






すべての設定が表示されます。











3 移動する設定アイコンをロングタッチ▶希望の位置までドラッグ










- 設定パネルの外までアイコンをドラッグすると、変更がキャンセルされます。









写真撮影設定

設定項目	アイコン	説明
撮影モード	写真の撮影方法を選択します。	
		標準的な撮影モードです。
		カメラが最適なシーンを判断します。シーンが認識されると、認識したシーンのアイコンが表示されます。
		笑った瞬間の顔を撮影します。カメラが最大5つの顔を検出し、そのうち1つをスマイル検出とオートフォーカスの対象に選びます。選択した顔が笑うと、自動的に撮影されます (P.120)。
		3Dスイングパノラマを撮影します (P.120)。
	スイングパノラマを撮影します (P.120)。	

設定項目	アイコン	説明
フォーカスモード		ピントの合わせかたを設定します。この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
	 シングルオートフォーカス	選択した被写体にカメラが自動的にピントを合わせます。ピントが合うと、フォーカスフレームが白色から緑色に変わります。
	 マルチオートフォーカス	撮影画面の複数箇所にかメラが自動的にピントを合わせます。ピントが合うと、フォーカスフレームが白色から緑色に変わります。
	 マクロ	接写撮影用のオートフォーカスです。ピントが合うと、フォーカスフレームが白色から緑色に変わります。
	 顔検出	カメラが最大5つまで顔を自動的に検出し、ピントを合わせる顔は黄色、その他の顔は白色のフレームで示します。カメラからの距離と、中心からの距離のバランスにより、最適な顔が判断され、自動的にピントが合わせられます。フレームをタップして、ピントを合わせる顔を選択することもできます (P.119)。顔検出はシーンタイプによっては使用できない場合もあります。
	 無限遠	離れた場所から撮影するときを使用します。遠く離れた被写体にピントを合わせます。カメラに近い被写体はぼけることがあります。







設定項目	アイコン	説明
フォーカスモード	 タッチフォーカス	撮影画面で被写体をタップすると、フォーカスフレームがタップした箇所に移動します。
	 明るさ (EV補正)	撮影する写真の明るさを設定します。数値を高くすると、明るくなります。この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
測光		撮影画面の明るさを測定して、最適な露出のバランスを自動的に判断します。この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
	 中央	撮影画面の中央に重心を置き、画面全体で測光して露出を調整します。
	 平均	撮影画面全体の明るさに基づいて露出を調整します。
	 スポット	撮影画面内の中央の一点のみで測光して露出を調整します。
ホワイトバランス		周囲の光源に合わせて色合いを調整します。この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
	 自動	周囲の光源に合わせて自動的に色合いを調整します。
	 電球	電球のような照明に合わせて色合いを調整します。
	 蛍光灯	蛍光灯のような照明に合わせて色合いを調整します。
	 太陽光	日向での撮影に合わせて色合いを調整します。
	 曇り	曇り空や日陰に合わせて色合いを調整します。

設定項目	アイコン	説明
手ぶれ補正		写真撮影の際に、わずかな手の動きによる写真のぶれを補正します。 この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
	 ON	手ぶれを軽減します。この機能をオンにすると、撮影した画像の保存に時間がかかります。
	 OFF	手ぶれ補正を使用しません。
シーン		プログラム済みのシーン設定を使用して、さまざまな状況に合わせてカメラを簡単に設定できます。 この設定は「撮影モード」が「標準」のときのみ利用できます。
	 OFF	自動的に色合いや明るさを調整します。
	 ポートレート	人物の肌の色を、明るく暖かい色調で、きれいに撮影します。
	 風景	木々の色を鮮やかに表現し、遠景にピントを合わせて撮影します。
	 夜景	夜景を明るくきれいに撮影します。露出時間が長くなるため、手ぶれにご注意ください。
	 夜景ポートレート	夜景を背景にした人物の撮影に適しています。露出時間が長くなるため、手ぶれにご注意ください。
	 ビーチ&スノー	ビーチや雪景色を明るく鮮やかに再現します。
	 スポーツ	動きの速い被写体の撮影で、露出時間を短くして動きのぶれを最小限に抑えます。

設定項目	アイコン	説明
シーン	 パーティー	室内の照明の雰囲気を活かしながら、きれいに撮影します。露出時間が長くなるため、手ぶれにご注意ください。
	 ドキュメント	文字や図の撮影に使用します。文字をくっきりと明るく、読みやすく撮影します。
フラッシュ		暗い場所や逆光での撮影時に、フラッシュを点灯させるかどうかを設定します。
	 自動	明るさに応じて自動的にフラッシュを点灯します。
	 常にフラッシュをON	明るさに関係なく常にフラッシュを点灯します。
	 OFF	フラッシュは点灯しません。 ・フラッシュオフのほうが写真の品質が良くなる場合があります。フラッシュを点灯させないときは、セルフタイマーを使用すると、手ぶれを防止することができます。
	 赤目軽減	フラッシュによる赤目現象を軽減します。
解像度		写真撮影の前に、画像サイズと縦横比を選択します。解像度が高くなるほど、記録するためにより大きなメモリ容量が必要になります。
	 5MP 4:3	画像サイズ5メガピクセル、縦横比4:3。高解像度。標準サイズの画面に表示したり、高解像度で印刷するのに適しています。
	 3MP 16:9	画像サイズ3メガピクセル、縦横比16:9。高解像度。ワイドスクリーンの画面に表示するのに適しています。





設定項目	アイコン	説明
解像度	2PM 4:3	画像サイズ2メガピクセル、縦横比4:3。標準サイズの画面に表示するのに適しています。
	2PM 16:9	画像サイズ2メガピクセル、縦横比16:9。ワイドスクリーンの画面に表示するのに適しています。
パノラマ画像サイズ	この設定は「撮影モード」が「3Dスイングパノラマ」のときのみ利用できます。	
	16:9	縦横比16:9。ワイドスクリーンの画面に表示するのに適しています。
	標準	パノラマ標準サイズです。パノラマ撮影に適しています。
セルフタイマー	自分の写真を撮影したり、全員が揃ったグループ写真を撮影したりするときに使用します。撮影時の手ぶれを防ぐためにもセルフタイマーを使用できます。	
	ON (10秒)	を押してから10秒後に撮影します。
	ON (2秒)	を押してから2秒後に撮影します。
	OFF	を押すとすぐに撮影します。
タッチ撮影	撮影画面をタップするとすぐに写真を撮影できるように設定します (P.118)。	
	ON	画面をタップして撮影します。
	OFF	を押して撮影します。

設定項目	アイコン	説明
スマイルレベル	スマイル検出機能が反応する笑顔のレベルを設定します。 この設定は「撮影モード」が「スマイル検出」のときのみ利用できます (P.120)。	
	大笑い	大笑いしている顔を検出したときに写真を撮影します。
	普通 の笑顔	普通の笑顔を検出したときに写真を撮影します。
	ほほ ほほ	ほほほほ程度笑顔でも写真が撮影されます。
ジオタグ	写真に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグを付けることができます (P.121)。	
	ON	オンに設定すると、位置情報が撮影した写真に付加されます。ジオタグを使用するには設定メニューで位置情報機能をオンにします。位置情報の詳細については、「位置情報サービスについて」(P.147)をご参照ください。 ・ジオタグを写真に追加するには、撮影前に位置を確認しておく必要があります。撮影画面にが表示されると、位置が特定されます。現在地の検索中は、が表示されます。
	OFF	写真を撮影した場所を地図上で確認することはできません。





設定項目	アイコン	説明
撮影方向	スイングパノラマの撮影方向を設定します。この設定は「撮影モード」が「スイングパノラマ」のときのみ利用できます。	
		左から右へ撮影します。
		右から左へ撮影します。
		上から下へ撮影します。
		下から上へ撮影します。
照明	暗い場所や逆光があるときは、フラッシュライトを使用して撮影します。この設定は「撮影モード」が「3Dスイングパノラマ」、または「スイングパノラマ」のときのみ利用できます。	
		フラッシュライトが点灯します。
		フラッシュライトは点灯しません。
シャッター音	写真を撮影するときに鳴るシャッター音を選択します。	

動画を録画する



■ カメラキー () を使用して動画を録画する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「カメラ」
・動画撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。
- 2  を押して、録画を開始
- 3  を押して、録画を停止
録画データが自動的にmicroSDカードに保存されます。


■ 画面をタップして動画を録画する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「カメラ」
・動画撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。
- 2  をタップ
すべての設定が表示されます。
- 3 「タッチ撮影」▶  (ON)
- 4 画面をタップして、録画を開始
- 5 画面をタップして、録画を停止

■ 動画を再生する

- 1 撮影画面でサムネイルバーを左にドラッグ
写真と動画がすべて表示されます。
・サムネイルバーは、画面の右側にあります。
- 2 上下にフリックし、目的の動画を探す
・動画には、 が付いています。
- 3 再生する動画をタップ
- 4  をタップ
動画が再生されます。

❖お知らせ

- ・動画を一時停止して  をタップし、左右にフリックすると、他の写真や動画を表示できます。

■ 動画を削除する

1 撮影画面でサムネイルバーを左にドラッグ

写真と動画がすべて表示されます。

- サムネイルバーは、画面の右側にあります。


2 削除する動画をタップ

3 ▶ 「削除」 ▶ 「削除」

撮影時の設定を変更する

■ 撮影時の設定を変更する

1 ホーム画面で ▶ 「カメラ」

- 動画撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。

2 ▶ 設定項目を選択


- あらかじめ撮影画面に5つの設定項目アイコンが表示されています。設定内容により表示される設定項目アイコンは変わります。
- 各設定項目とアイコンについては、「動画録画設定」(P.127) をご参照ください。

3 選択した設定の項目の1つをタップ

撮影画面に表示される設定項目アイコンが、変更した項目のアイコンに変わります。

■ 動画撮影設定パネルを変更する

1 ホーム画面で ▶ 「カメラ」

- 動画撮影画面が表示されていない場合は、 をタップします。




2 をタップ







すべての設定が表示されます。








3 移動する設定アイコンをロングタッチ▶希望の位置までドラッグ

- 設定パネルの外までアイコンをドラッグすると、変更がキャンセルされます。

動画録画設定

設定項目	アイコン	説明
シーン		プログラム済みのシーン設定を使用して、さまざまな状況に合わせてカメラを簡単に設定できます。
		自動的に色合いや明るさを調整します。
	 ポートレート	人物の肌の色を、明るく暖かい色調で、きれいに撮影します。
	 風景	木々の色を鮮やかに表現し、遠景にピントを合わせて撮影します。

設定項目	アイコン	説明
シーン	 夜景モード	暗所での撮影に適しています。動きの速い被写体を録画した場合、ぼやけることがあります。カメラを構えて手をしっかり制止させるか、支えを使用します。照明条件が良い場合は、夜景モードをオフにすると、動画の画質が向上します。
	 ビーチ&スノー	ビーチや雪景色を明るく鮮やかに再現します。
	 スポーツ	動きの速い被写体の撮影で、露出時間を短くして動きのぶれを最小限に抑えます。
	 パーティー	室内の照明の雰囲気を活かしながら、きれいに撮影します。動きの速い被写体を録画した場合、ぼやけることがあります。カメラを構えて手をしっかり制止させるか、支えを使用します。
照明		暗い場所や逆光があるときは、フラッシュを使用して録画します。
	 ON	フラッシュが点灯します。
	 OFF	フラッシュは点灯しません。十分な明るさがなくても、フラッシュなしできれいに撮影できる場合もあります。フラッシュなしで動画をきれいに撮影するには、カメラを安定させる必要があります。

設定項目	アイコン	説明
フォーカスモード		ピントの合わせかたを設定します。
	 シングルオートフォーカス	選択した被写体にカメラが自動的にピントを合わせます。
	 顔検出	カメラが最高5つまで顔を自動的に検出し、ピントを合わせる顔は黄色、その他の顔は白色のフレームで示します。録画を開始すると、ピントを合わせる顔は緑色のフレームで示します。カメラからの距離と、中心からの距離のバランスにより、最適な顔が判断され、自動的にピントが合わせられます。フレームをタップして、ピントを合わせる顔を選択することもできます。顔検出はシーンタイプによっては使用できない場合もあります。
	 無限遠	離れた場所から撮影するときを使用します。遠く離れた被写体にピントを合わせます。カメラに近い被写体はぼけることがあります。
ムービーサイズ		各フォーマットに合わせてサイズを調整します。
	 HD 720p	縦横比16:9のHD形式 1280×720ピクセル
	 フルワイドVGA	縦横比16:9のフルワイドVGA形式 864×480ピクセル
	 VGA	縦横比4:3のVGA形式 640×480ピクセル
	 QVGA	縦横比4:3のQVGA形式 320×240ピクセル

設定項目	アイコン	説明
セルフタイマー	グループで動画を撮影する場合に、全員が動画に写ることができます。また、本機を手を持たずに固定できるので、録画時にカメラが動いてしまうのを避けることもできます。	
	ON (10秒)	を押してから10秒後に録画を開始します。
	ON (2秒)	を押してから2秒後に録画を開始します。
	OFF	を押すとすぐに録画を開始します。
明るさ (EV補正)	撮影する動画の明るさを設定します。数値を高くすると、明るくなります。	
測光	撮影画面の明るさを測定して、最適な露出のバランスを自動的に判断します。この設定は「シーン」が「OFF」のときのみ利用できます。	
	中央	撮影画面の中央に重心を置き、画面全体で測光して露出を調整します。
	平均	撮影画面全体の明るさに基づいて露出を調整します。
	スポット	撮影画面内の中央の一点のみで測光して露出を調整します。

設定項目	アイコン	説明
ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを調整します。この設定は「シーン」が「OFF」のときのみ利用できます。	
	自動	周囲の光源に合わせて自動的に色合いを調整します。
	電球	電球のような照明に合わせて色合いを調整します。
	蛍光灯	蛍光灯のような照明に合わせて色合いを調整します。
	太陽光	日向での撮影に合わせて色合いを調整します。
	曇り	曇り空や日陰に合わせて色合いを調整します。
手ぶれ補正	動画撮影の際に、わずかな手の動きによるカメラの揺れを補正します。	
	ON	手ぶれを軽減します。
	OFF	手ぶれ補正を使用しません。
タッチ撮影	撮影画面をタップするとすぐに撮影を開始／終了できるように設定します (P.126)。	
	ON	画面をタップして録画を開始／終了します。
	OFF	を押して録画を開始／終了します。
マイク	録画時に周囲の音を録音するかどうかを選択します。	
	ON	録画時に周囲の音を録音します。
	OFF	録画時に周囲の音を録音しないようにします。
シャッター音	録画開始音／停止音を選択します。	